

令和6年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	羽咋勤労者総合福祉センター	所在地	羽咋市千里浜町カ1番地20
指定管理者	公益社団法人 羽咋市シルバー人材センター		
住所	羽咋市千里浜町カ1番地20	選定方法	非公募
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日		
指定管理料	3,100千円（令和6年度決算額）		
評価担当課	商工観光課		
年度重点目標	地域住民に対するサービスの効果及び効率を向上させ、福祉の一層の増進を図ることで、施設利用人数の5%増加を目標とする		

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
1 職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	書類	事業計画書中「1. 人員配置計画」に基づき、タイムカード（事務局職員分）及び就業報告書（シルバー会員分）で確認。
	事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	書類	事業計画書中「3. 自主事業の計画」に基づき、安全講習会をR7.1.17に実施。
	指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。（届出済みの業務委託部分は除く）	A	A	書類	再委託申請提出済（3業務）。かつ、申請分以外の再委託なし。
2 施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	書類 聞き取り	年度協定書、利用状況報告書（月次）、聞き取り等で確認。
	整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	書類 現地	・週2回清掃（月・木）を実施、年1回ワックスがけ（R6.11.30～R6.12.1）を実施。 ・植木剪定作業等（R6.11.13）を実施。
	法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	書類	・年2回消防用設備点検（R6.10月、R7.3月）を実施。 ・年1回防火対象物点検（R7.3月）を実施。
	保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	書類	前回の消防立入検査において指摘された防災表示のない防火対象物（玄関等のマット）について、防災表示のあるものに入替え済（R6.12月～R7.1月）。
	備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	書類	備品台帳より、1件追加あり（2F研修室にファンヒーター1台、R6.12.24に追加）と確認。
3 サービス向上への取組状況（アンケート調査による意見及び対応は項目9に）	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	ウェブ 聞き取り	ホームページによる広報およびLINEアプリ（公式LINE）の活用。
	特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	書類 聞き取り	実績報告及び聞き取りで確認。（現状、利用制限の事例はなし）
	利用者に対して満足度について調査（アンケート・意見箱の設置等）を行ったか。	A	A	現地 書類	・意見箱を常設。 ・令和6年度アンケート（R6.11.15～R6.12.15）実施済。
	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	聞き取り	苦情およびトラブルはなし。
4 防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	現地 書類	年2回避難誘導訓練（R6.9月、R7.3月）を実施。また、緊急マニュアル、緊急連絡先の備え付けを確認。
	リスクに応じた保険等に参加しているか。	A	A	書類	利用人数および利用面積に対応した施設賠償責任保険の加入を契約書にて確認。

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考	
		中間	年間			
5	個人情報保護の措置状況	個人情報とは適正に管理されているか	A	A	現地	今年度分及び前年度分は事務室(鍵付き)に、それ以前のは倉庫(鍵付き)に保管。
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	書類	帳簿の区別を正味財産増減計算書内訳表にて確認。
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	B	B	書類	地震の影響および長期利用の団体の活動終了・休止に伴い、利用料が減少したため。
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	B	B	書類	地震の影響および長期利用の2団体の活動終了・休止に伴い、利用料が減少したため。
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	A	A	書類 聞き取り	利用状況報告書により確認。
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	書類	毎月10日までに、利用状況報告書が提出されている。
9	アンケート調査意見及び対応	2階研修室の机につき、経年劣化によるガタつきあり。 →各脚の底部にキャップを付けることで机全体のバランスを調整した。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館及び館内照明のLED化について、R7年度に設計を委託し、R8年度に工事をする。(体育館バスケットゴールの修繕・撤去についても検討し、R8年度LED化工事とあわせて実施予定)</li> <li>・利用者数の減少について、これまでの利用者の一部がラクナはくい(令和6年7月オープン)に移動している影響もあると考えられる。その対策として、ラクナはくいと比較して利用料が低いことをPRしていく。</li> </ul>				
11	今後の管理方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化に伴い更新が必要な設備については、設備管理業者と協議し定期的なメンテナンスを通して施設の長寿命化につなげていく。</li> <li>・能登半島地震の経験を踏まえ、防災訓練の強化や災害時を想定し、情報伝達の確認を徹底していく。</li> <li>・実施したアンケート結果をもとにサービス向上に努める。</li> <li>・使用料金表の見直しのため、R7年度中に利用者に対して聞き取りを行う。</li> </ul>				
総合評価	中間評価		年間評価		令和5年度	令和4年度
	A		A		A	A

## 【別紙1】指定管理者制度施設の利用者数及び収入額について

### 【注意点】

1. 各施設ごとに記入してください。
2. 差引増減数及び増減額が大きい場合は理由を記入してください。
3. 表が足りない場合は、表又はシートをコピーしてください。

【施設名】 \_\_\_\_\_ 【所管課】 商工観光課  
羽咋勤労者総合福祉センター

### 1. 利用者について (単位:人)

	今年度利用者数	前年度利用者数	差引	増減率
上半期(4月～9月)	6,027	6,841	-814	-11.9%
下半期(10月～3月)	6,703	7,154	-451	-6.3%
計	12,730	13,995	-1,265	-9.0%
差引増減数が大きい理由(増減率±10%以上の場合記入)				

### 2. 使用料又は利用料について (単位:千円)

	今年度使用料 又は利用料	前年度使用料 又は利用料	差引	増減率
上半期(4月～9月)	433	553	-120	-21.7%
下半期(10月～3月)	454	439	15	3.4%
計	887	992	-105	-10.6%
差引増減数が大きい理由(増減率±10%以上の場合記入)	地震の影響および長期利用の団体の活動終了・休止があったため、利用料が減少した。			